

理論応用力学講演会・応用力学シンポジウム講演論文集 原稿執筆要領  
Instructions for Preparation of Manuscript  
for NCTAM and JSCE Applied Mechanics Symposium

理論 花子 (固体大・理) 応用 太郎 (流体大・工)  
Hanako RIRON, Solids University  
Taro OUYOU, Fluids University  
FAX: 01-2345-6789, E-mail: riron\_hanako@nctam.jp

The Proceedings of the NCTAM and the JSCE Applied Mechanics Symposium will be prepared from camera-ready PDF files received from authors. All manuscripts should be in Japanese or English. Please follow the instructions described in this sample paper with regard to the placement of title, names and affiliations of authors as well as main text. The length of the paper must be two pages defined by this page layout.

### 1. はじめに

著者が作成した PDF ファイルを講演申込システムにアップロードすることにより原稿を提出していただきます。提出された原稿はそのまま講演論文集 USB に収録します。PDF ファイルの作成に際しては、以下の点にご留意下さい。

- ・ フォントはすべて埋め込む。
- ・ 画像等は適切に圧縮する。

### 2. 用紙, ページ数, 余白

- ・ 用紙: A4 サイズ (縦 297 mm, 横 210 mm)
- ・ ページ数: 2 ページ
- ・ 余白: 上 30 mm, 下 24 mm, 左右: 19 mm  
ページの左上部には講演番号, 下部には講演会名称等とページ番号を挿入しますので, これに留意して下さい。

### 3. 表題, 著者氏名, 所属機関, 連絡先, アブストラクト

- ・ 1 段組として下さい。
- ・ 表題は, 邦文・英文とも 12 ポイントの文字を使用し, センタリングして下さい。
- ・ 表題以外は, 邦文・英文ともに 9 ポイントの文字を使用して下さい。
- ・ 邦文氏名の後に, 所属機関の略称を丸括弧で囲んで記載して下さい。
- ・ 英文氏名の後に, 所属機関の名称を記載して下さい。
- ・ 連絡先は, 代表者の FAX 及び E-mail を記載して下さい。
- ・ アブストラクトの左右は適宜インデントして下さい。上記の例では, 左右ともに邦文 5 字分です。

### 4. 本文

- ・ 本文は 2 段組として下さい。
- ・ 9 ポイントの文字を使用して下さい。
- ・ 1 ページあたりの文字数が, 26 字×60 行×2 列=3120 字程度になるように設定して下さい。この例では, 26 字×59 行×2 列=3068 字になっています。

### 5. 数式

数式はセンタリングし, 両丸括弧を付した番号を行末に記入して下さい。記載例は次の通りです。

$$\hat{f}(\omega) = \int_{-\infty}^{\infty} f(t)e^{-i\omega t} dt \quad (1)$$

数式に使用する文字も本文と同様に 9 ポイント程度になるよう配慮して下さい。

### 6. 図, 表

- ・ 図表のキャプション及び (図表内を含む) 説明は, すべて英文で記載して下さい。
- ・ 図のキャプションは図の下部, 表のキャプションは表の上部に記載し, センタリングして下さい。
- ・ 図表の文字が小さすぎて判読不可能にならないように配慮して下さい。

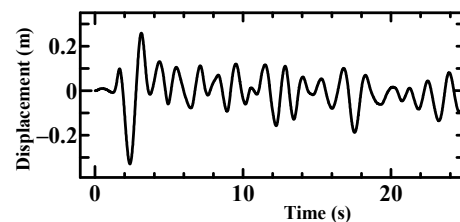


Fig. 1 Time variation of the displacement at point A.

Table 1 A 5-by-5 magic square.

3	16	9	22	15
20	8	21	14	2
7	25	13	1	19
24	12	5	18	6
11	4	17	10	23

### 7. 文献

- ・ 本文中の文献引用箇所には, 右上に片丸括弧を付した番号<sup>1)</sup>を記入して下さい。
- ・ 文献リスト<sup>2)</sup>は, 論文の末尾に記載して下さい。

### 8. 著作権

講演論文集の著作権は, 土木学会が保有します。

### 参考文献

- 1) 理論花子, 応用太郎: 理論応用力学講演会講演論文集原稿執筆要領, 第 59 回理論応用力学講演会講演論文集, 59, pp.1-2, 2009.
- 2) H. Riron and T. Ouyou: Instructions for Preparation of Manuscript, Proceedings of NCTAM, 59, pp.3-4, 2009.